

緊急時の背下げ操作（停電・故障時などの対応）

在宅介護向け電動ベッドEmilは、背ボトムが上がっている状態で停電などの緊急時に背ボトムが下げられなくなった場合に手で背ボトムを下げるすることができます。

⚠ 注意

事故・破損・ケガの原因になります

- ◆手動による背下げ操作／もどしかたの作業は、2人以上でおこなってください。
手や腕などをはさまれて、ケガをするおそれがあります。
- ◆ベッドをご使用の方・寝具をベッドから降ろして作業をおこなってください。
- ◆電力が回復するまで、電源プラグはコンセントから抜いてください。
- ◆スピードピンを外す際は、ラジオペンチやプライヤーを使用してください。

手動での背下げ方法

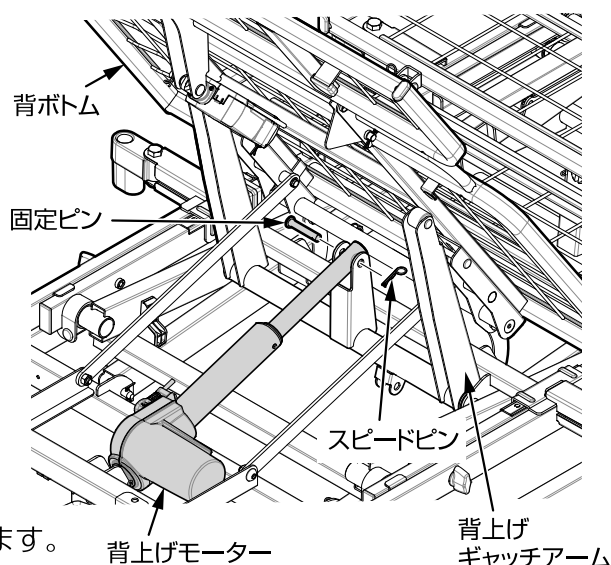
1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具をベッドから降ろします。
3. 作業をしやすくするため、ヘッドボードを取り外します。 **71 ページ 参照**
4. 背ボトムが落下しないように手で支えます。
5. 図の固定ピンとスピードピンを取り外します。

Point

- 外した固定ピン、スピードピンは、背ボトムを元に戻す際に使用します。紛失しないように保管してください。

6. 背ボトムを手で支えながら降ろします。
7. ヘッドボードを取り付け、寝具をベッドに戻します。 **53 ページ 参照**

その後、ご使用の方にベッドへお戻りいただきます。



もどしかた

電力が回復したら以下の手順でベッドをもとの状態に戻してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具をベッドから降ろします。
3. 作業をしやすくするため、ヘッドボードを取り外します。 **71 ページ 参照**
4. 背ボトムを手で支えて上に上げます。
5. 背上げモーターの先端の穴と背上げギヤッチアームの取り付け穴を合わせて、固定ピンとスピードピンを取り付けます。
6. 背ボトムを手で支えながら降ろします。
7. ヘッドボードを取り付け、寝具をベッドに戻します。 **53 ページ 参照**
8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。 **47 ページ 参照**
その後、ご使用の方にベッドへお戻りいただきます。